

平成30年10月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

平成30年10月定例教育委員会会議録

1 開催日時、会場

平成30年10月23日（火） 13時30分～15時00分
川西庁舎 4階 第1研修室

2 出席

蔵品泰治教育長、吉楽隆一委員、庭野三省委員、佐藤美佐子委員、浅田公子委員

3 説明のため出席した者

子育て教育部長（樋口幸宏）、文化スポーツ部長（富井敏）、教育総務課長（長谷川芳子）、学校教育課長（山岸一朗）、指導管理主事（山本平生）、生涯学習課長（鈴木規宰）、文化財課長（佐野誠市）、スポーツ振興課長（井川純宏）

4 会議の内容

（1）会議録の承認

9月定例会 署名委員：佐藤委員、浅田委員
10月臨時会 署名委員：浅田委員、庭野委員

（2）会議録署名委員の指名

署名委員：庭野委員、吉楽委員

（3）報告・協議事項

共催・後援等報告
・資料のとおり

（特に質疑等なく了承された）

（4）その他

① 学区適性化検討委員会（意見交換会）について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

長谷川教育総務課長

- ・資料に基づき説明。

蔵品教育長

- ・小学校は、第1次方針の複式解消を踏襲し、中学校は、新たな考え方で統合を進めた。部活動の問題及び教員や補助員が不足し、人材を思うように配置ができない。子どもたちの望ましい教育環境には、ある程度大きい学校が必要である。委員から意見を求める。教員確保の面から、実例的な説明ができれば良いと思う。

庭野委員

- ・低学年32人以下で1学級という基準が、30人学級に変われば、31人で2学級になる。1市町村だけの問題ではなく全国的な問題である。定数を引き下げる話は無いか。

山岸学校教育課長

- ありません。現状では、新1年生で32人以上に当てはまる学校が少ないため、学級数が減ってきている。中学校は、学年で単学級となると各教科専門の教員が揃わない状況がある。検討委員会では、各教科の教員が揃わずに臨時の教員が教えるようでは良くないとの話題になった。小学校では全教科教えているが、以前は各教科を得意な教員が揃いバランスが良かったが、人数が少ないと難しい状況がある。

吉楽委員

- 小学校の4年生から英語を取り入れるなど、教育の内容が変更されている。それに対応する教員の確保が難しいのであれば、市町村ごとの教育の格差が生じると感じている。子どもたちに対する教育の責任として、教員の確保を大人が対処しなくてはならない。永年続いた学校が閉校した後、地域にとっての施設の活用について、丁寧にフォローがあると良い。
小学生は、津南中等と地元中学を選択するが、教育方針が明確で教育環境に差があると、保護者は学力差を心配する。中学での教育がパワーとなり市内の高校にも良い影響がある。地域の皆さんには、教育の観点から思い切って提案せざるを得ない。今回示された提案の方向は、その通りであると思う。教員数や補助員数が不足すること、教育の質が低下することの両方があると問題が大きくなると思う。

庭野委員

- 小学校の統廃合は、それほど緊急事態ではないと思う。小規模中学校は、教員の絶対数が足りないため、統廃合を進めるべきである。他市と比べて中学校数が多いため、3つくらいにまとめることができれば適正規模ではないか。

吉楽委員

- 統合案については、5年後を想定した再編だけでなく、継続的にその先を見据えた再編とし、将来的にこれで大丈夫だという規模にすべきである。

佐藤委員

- 中学校を考えると、学年単学級の学校の統合はやむを得ないと思う。しかし、子どもたちの姿が、街から消えてしまうのは寂しい。旧町村には、せめて小学校は地元にあってほしい。中学校の部活を十日町地域の中学校と一緒に活動することは、今も行っているし交流にもなり良いことなので、地元中学校を残す方法がないかとも思う。

浅田委員

- 地域の思いもあるので、簡単に統合してしまうのは如何なものか。子どもたちの教育は十日町市の発展にもつながることである。教員を充分配置した環境で、子どもたちが学習できたら良いと思うので法改正を望む。

庭野委員

- いつ市民へ情報公開するのか、いきなり結果を公開せず、統合例などを示しながら早めに情報公開すべきである。

吉楽委員

- 市民への説明では、英語教育やプログラミング教育などの教科の導入により、教科の教員がいるのかどうか、複式では教えられるのかという具体的な話になる。また、ICTなどの教育の方法が変わってきている状況で、教員の絶対数が少ないと難しいの

ではないかという現状を市民にお知らせして、統合について協議するようにしてはどうか。数合わせ的な話は、市民の感情では納得できないと思う。

(以上の質疑のあと了承された)

② 最近の動きについて

- ・各部長、各課長等が資料に基づき説明

③ 最11月の主な行事予定について

- ・資料に基づき説明

④ 最次回の教育委員会の開催日時

11月定例教育委員会 11月26日(月)13時30分から開催することに決定した。

以上で、15時00分に蔵品教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会 議 書 記